



横須賀市自然・人文博物館 メールマガジン 2016年5月31日号



平成28(2016)年4月25日、当館資料をふくむ横須賀市の歴史遺産が「日本遺産」に認定されました！ この認定を記念して、当館所蔵の「日本遺産」構成文化財の展示品を増やして紹介しています。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/23301>

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/23318>

◆学芸員自然と歴史のたより◆

学芸員自然と歴史のたより「博物館のナツミカン」

博物館本館1階の入り口のまわりには様々な植物が植栽されています。そのなかでも橙色の立派な実をつけたナツミカンの木は目立つ存在です。春には白色の綺麗な花が咲き、初夏には小さな緑色の実がみられます。今見られる橙色のナツミカンの実は、昨年の春に咲いた花が結実してできたものであり、昨年の秋からずっと木についています。では、なぜ“夏”ミカンと言うのでしょうか。これは酸味が強いナツミカンの実が夏に比較的甘くなって食べごろになることからきています。このことが知られる前は、ナツミカンは食用に適さないとされており、ほとんど食べられていなかったようです。

これからの季節は博物館まわりのハマオモトやハマボウの花も咲き始めます。博物館にいらした際には、ぜひ周囲の植物もお楽しみください。(植物学担当 山本)

追伸：先日、博物館のナツミカンの実のさく葉(おしば)標本を作成しました。ナツミカンのような立体的で水分を多く含む実を植物標本にすることはなかなか大変です。自然の姿を残すため、ナツミカンの果実を枝についたままの状態ですく切り、熱をかけず吸水紙にはさんで乾燥させました。完成した標本は横須賀美術館の企画展「自然と美術の標本展」(7月2日～8月21日)で展示予定です。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/23338>

◆展示情報◆

---

トピックス展示「三浦半島の地質図展」

2016年4月23日（土）～2016年7月3日（日）

---

5月10日の地質の日を記念して、三浦半島の地質図9点を展示します。

1901年に発行された三浦半島で初めての岩相図や、2015年に発行された最新の地質図などが見どころです。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/22942>

---

トピックス展示「石から鉄へー古代の道具ー」

2016年4月27日（水）～2016年8月21日（日）

---

石器から青銅器、そして鉄器へと人類は金属器の発明によって飛躍的な発展を成し遂げました。西方の先進地域から、横須賀に伝えられた初期の金属器がどのようなものであったかを紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/22949>

◆イベント情報◆

---

自然館ミュージアムトーク（6月）

2016年6月11日（土）

---

申込不要。博物館の学芸員が自然館の展示を解説します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22536>

---

天神島ガイドツアー（6月）

2016年6月26日（日）

---

申込不要。天神島臨海自然教育園内の動植物や景観などの見どころを紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22591>

---

発行：横須賀市自然・人文博物館

---

本メールは送信専用アドレスから配信されています。

このメールの無断転載を禁止します。

登録内容の編集・解除は下記より行ってください。

<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/mailmagazine/entry>